

令和2年度(2020-2021)8月度 商工会常任委員会 議事録

日時：令和3年(2021年)8月25日(水) 13:00 ~13:40

開催形式：Zoomによるウェブ会議

出席者：名誉会長、常任委員35名、正会員1名、オブザーバー3名、事務局長

欠席者：常任委員76名(うち会長委任28名、無回答46名)

司会：酒井一宏 幹事

1. 商工会会長連絡 (相澤 稔 会長)

①2001年に起きた911同時多発テロから来月で20年という節目の年を迎えようとしている。今更ではあるが、被害に遭われた方々のご冥福をお祈り申し上げる。アフガニスタンでは、同時多発テロ初頭から駐留していた米軍が今月末で撤退することとなり、それに伴いタリバンが主要都市を制圧している様子が報じられている。人道面の懸念に加えて、同時多発テロを起こしたアルカイダとタリバンとの関係が密接なものになり、新たにテロ組織の温床となるのではないかという心配もあり、今回の決断が本当に良かったのかと米国内でも様々な意見が出ている。今後、このような状況が治安の悪化に繋がらないか、引き続き注視していく必要がある。

②COVID-19に関しては、デルタ株による感染拡大に伴い、ハリス郡の感染者数や入院患者数も増加を続けており、一日当たりの新規感染者数については過去最悪であった今年一月のレベルをついに超えるところまで来ている。1月の段階ではまだワクチン接種が医療関係者を中心にかかなり限定的であったことを考えると、接種率が約58%に上がっている現状で、それを超える新規感染者が出ていることになり、ワクチンのブレイクスルーという問題も含めて大いなる懸念を持つレベルになっている。すでに集団免疫の目標値である70%を達成している他都市の例からもわかるように、ワクチン接種率が感染拡大の抑え込みに影響を及ぼしていることは明らかで、FDAからファイザー製ワクチンが正式承認を受けたことも一因となり、エクソンなど一部の大手企業ではワクチン接種を強制化する動きも加速しているようだ。他方、テキサス州では、自身の信念により絶対にワクチンを受けないと言っている人も多い。たとえワクチンを接種していても感染予防をしっかりと行いつつ、70%の集団免疫にいつ到達することができるのか慎重に見極めて参りたい。

③東京オリンピックは8月8日に閉会となり、賛否両論があったのも事実ではあるが、日本が金メダルを過去最多の27個獲得し明るいニュースとなった。続いて昨日からは、すでにパラリンピックが開幕しており、すでに日本人選手がメダルを取ったという話も聞いている。アスリート達が活躍する姿を我々も楽しみながら、今後の展開を見守りたい。

2. 総領事館連絡 (福島秀夫 総領事)

①テキサスにおける新規コロナ感染者数は現状、毎日16,000人強と本年初めの絶頂期にほぼ戻っており、感染率も15%強と同様で、予断を許さない状況となっている。テキサスは医療キャパの観点からはずっと恵まれているとはいうものの、今週初めには州全体で14,000人近い患者が入院しており記録更新している。また、先週あたりから徐々に学校の新学期が始まっている中、現場でのコロナ対策が果たしてうまく機能するのかについて学校側も保護者も不安を抱えている。、現に郊外のフォートバンド郡では早速感染例が見られたため、開始早々すでに3校が一旦休校とオンライン化を余儀なくされている。12歳未満でワクチン接種できない子供の感染例が増えているなかで、家庭内感染も含めてリスクはあると言わざるを得ない。日本語補習校においても、9月4日の対面授業復活に向けて学校運営委員会を中心として当然そのような状況把握とリスク評価に鋭意取り組んでおられると拝察する。ここは商工会と日本人コミュニティが結束して情報共有や注意喚起に努め、状況変化に応じた柔軟な対応がとれるように連携体制を密にしていけることが肝要である。万が一状況が悪化した場合には適切な対応がとれるような周到な準備が必要かと存ずる。

②本委員会においては、商工会の次期役員選出という大事な議題についてご承認を頂くこととなっている。これまでの約1年間、コロナ禍において商工会活動を継続・発展させていくという難しい舵取りに取り組み、これを着実に推進されてきた現

役員の方々のご苦勞に心より敬意を表したい。多くの対面活動を見送らざるを得ない中でオンライン・イベントの活性化や、あの歴史に残る成功をおさめたウォーキング大会など、苦心の賜物が良い成果を残したことをお慶び申し上げる。夏休みが終わりレイバーデー以降はすっかり正常化するだろうという当初の目論見が外れた今、しばらくはこうした微妙な状況下で経済・社会活動とうまくバランスをとり様子を見ながら慎重に進んでいくこととなる。次期役員の方々は来たる10月からの始動となるが、商工会の諸活動についても協力して知恵を借りながらモメンタムを維持できるようにしていきたい。

3. 幹事報告 (酒井一宏 幹事)

①副会長兼スポーツ委員長の交代について【追認事項】

本郷徹副会長兼スポーツ委員長(JERA Americas Inc.)の帰任に伴い、相澤会長の任命により、後任の皆本淳氏(同社)が7月より残余期間、副会長兼スポーツ委員長として就任することが6月度理事委員会において承認された。また、当該決議については、定款に則り、当委員会にて賛成多数で追認された。

②商工会次期役員選出について【承認事項】

商工会定款四条第二項(b)項に基づき、次期役員選出を行った。各役職につき一人の立候補者がいるため、信任投票を行った結果、賛成多数により下記の立候補者7名全員が信任された。

*立候補者

会 長(定員1名)	川上 篤樹 氏 (Sumitomo Corporation of Americas)
第一副会長(定員1名)	早坂 晃 氏 (Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.)
副会長(定員3名)	白岩 良浩 氏 (Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.)
	生田 哲士 氏 (Osaka Gas USA Corporation)
	相澤 稔 氏 (Mitsubishi Corporation (Americas))
幹 事(定員1名)	酒井 一宏 氏 (Mizuho Bank, Ltd.)
会計幹事(定員1名)	沖 隆士 氏 (Deloitte & Touche LLP)

※副会長は受付順に記載。

4. 他団体・日本庭園関連報告 (名川 譲 特命理事)

以下の他団体イベントが開催されるにあたり、会員の皆様にはぜひご参加・ご支援いただきたい。尚、いずれのイベントも今後の感染状況を確認しつつ、場合によってはバーチャルに変更して開催される可能性もある。

①日米協会主催イベント

*2021 Texas-Japan Business Leaders Roundtable

テキサス州と日本の産業界リーダーに対する新たなビジネス機会やイノベーションへとつながる交流の場(オンライン)を提供することを目的とし、同ビジネス経営層向けセミナーを月例のイベントとして7月より開始している。9月には第3回「セブンイレブン(流通の展開)」、10月には第4回「讃岐うどん(外食産業海外展開)」と題するセミナーの開催を予定している。

*53周年記念イベントGALA (Fund Raising)

2021年11月上旬(平日)にトヨタセンターを会場として、GALAを開催する予定である。同イベントは、日米協会の活動資金の大半を確保するために重要な位置づけとなっているため、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

*2022ジャパンフェスティバル

来年のジャパンフェスティバルは、2022年4月30日(土)~5月1日(月)にハーマンパークにて開催を予定しており、日本庭園開設30周年、そしてヒューストン市と千葉市姉妹提携50周年記念を祝うテーマとなっている。

②日本人会主催「コロナでも頑張ったあなたへ！」

同イベントは、10月10日午後2~5時にAsia Society Texas Centerにて開催され、現場医師によるコロナ最前線情報の講演や日本人会芸術家の復活公演、日本レストランによる特性料理・飲み物の提供などを予定している。参加費は無料となっており、日本人会のホームページにてお申込みを受け付けている。

5. 委員会・部会関連事項

①スポーツ委員会

*第570回テキサス会ゴルフ「合同杯」開催案内（頼 英彦 物資・化学品部会長）

日本人会と共催のテキサス会ゴルフコンペは、今期の「商工会会長杯」、「総領事杯」、「ユナイテッド杯」を合わせた「合同杯」として9月19日(日)8時よりOakhurst Golf Clubにて開催する。参加人数は約60名を想定し、プレー終了後にはゴルフ場のバンケットルームにて表彰式の実施を予定している。感染対策として、事前の体調確認、ソーシャルディスタンス確保、室内では飲食時以外はマスクの着用、表彰式の時間短縮などを行う。日々感染状況が変わりつつあるので、今後の状況に直前まで注視し慎重に対応する予定。賞品等の寄付についても、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

②企画・調査委員会（桜内政大 企画・調査委員長）

事務局よりメールにてご案内の通り、9月に定例講演会ウェビナーを二回開催するにあたり、会員の皆様にはぜひご参加いただきたい。

*9月9日(木)「組織を変える対話を起こす ～ポストコロナ時代におけるリーダー開発とは～」

講師：鈴木義幸氏（株式会社コーチ・エィ代表取締役社長）

*9月17日(金)：「バイデン政権のこれまでと今後 -政治・経済政策の見どころ-」

講師：磯部真一氏（ジェトロニューヨーク事務所 調査担当ディレクター）

③生活情報委員会（根本真樹子 生活・情報委員長）

*第2回古本市開催案内

9月18日(土)、三水会センター会議室にて今年度第2回目の古本市を開催するので、ぜひご参加いただきたい。今回は一日のみの開催とし、開催時間は10:00～16:30とする。皆様に安心してご来場いただけるよう、マスク着用や手先消毒などの感染予防対策も行き、完全予約制で開催する。今回よりSuperSaaSという新しい予約システムを導入して、30分の枠に4組、また1組につき5名様までの申し込みが可能となっている。古本のご寄付、前日や当日のボランティアにもぜひご協力をお願い申し上げます。

6. 事務局関連事項（小林浩子 事務局長）

①「在米邦人・日系人向けCOVID-19関連ポータル情報サイト」開設について

全米の日本商工会議所・ビジネスアソシエーションが十数団体集まり、在留邦人・日系人コミュニティの感染拡大防止策やビジネス環境づくり支援に貢献するため、外務省の助成金を受けてポータルサイトを立ち上げて6月に正式にオープンした。全米をカバーしたコロナ関連の有益な情報がこのサイトに集約されているので、ぜひご活用頂きたい。

②会員名簿のアンケートについて

商工会では、過去数十年にわたり冊子の会員名簿を年に一度発行し、会員の皆様に配布してきた。近年、名簿の電子化を検討して欲しいという声や、名簿に掲載する個人情報の保守に関するリクエストなどが事務局に届くようになったため、皆様のご意向を踏まえた上で、名簿の電子化や記載内容の変更につき慎重に検討していきたいと考えている。については、次年度の会員名簿の改訂作業に向けて常任委員他、関係者の皆様を対象に名簿に関するアンケートを実施させていただくので、ぜひご協力頂きたい。

③会員消息

2021年8月23日現在、名誉会員10名、正個人会員数720、(正団体会員数111社)、準会員数47名で、総会員数は777名となっている。この度、正団体会員のHORIBA Instruments Inc.と、準会員の緒方庸介氏(YOSUKE OGATA)、林一力氏(Postlethwaite & Netterville)、斧田早苗氏(Bond Consultants Group)の3名が退会となった。

以上。